

第24回 豊富地区市政懇談会議事録

日 時 平成20年11月8日(土) 午前10時～12時00分

開催場所 豊富中学校 体育館

<質問事項>

- ・小室地区の不法投棄防止対策について
- ・市道第00-005号線古和釜・豊富線の通学時の安全確保対策について
- ・市道第75-001号線の拡幅について
- ・市道第00-006号線の進捗状況について
- ・路線バスの延伸について
- ・北部公民館と豊富出張所の建て替えについて
- ・交差点の信号改良について
 - (1) 小室交差点の信号改良について
 - (2) 県民の森入口交差点信号の時差式信号の導入について
- ・市道第00-003号線の拡幅について
- ・木戸川河川改修工事の進捗状況について
- ・市道の速度標識の設置及び速度規制について
- ・市道第78-001号線(砂利道)の舗装について
- ・千葉県立船橋北高校近辺の野鳥(オオタカ)保護について
- ・北部公民館と豊富出張所の建て替えの順番について
- ・産婦人科(周産期医療)等の救急医療体制について
- ・交通マナーの遵守について
- ・市道第00-005号線古和釜・豊富線の道路整備(拡幅)について

・小室地区の不法投棄防止対策について

【質 問】

一番目として、皆さんのお手元にございます要望のリストでは、小室地区の不法投棄防止対策について、ということをございます。

ゴミ不法投棄防止パトロールの実施により、町内の大部分の箇所では不法投棄は減少しているが、国道464号線南側の市道第78-001号線（砂利道）は、一向に改善の兆しが見えず、相変わらずの不法投棄の温床となっているので、対策の強化をお願いしたい。実は私がこの4月から、2度ほどこの地区を回りまして、今日、来ていただいております会長、各委員の方、市役所の担当の方々と一緒にこの地区を回らせていただきました。本当に人が見ない所、見えない所、というのは人間の習性で、極めてゴミの投棄が多い、特に夏場の時は、不法投棄だけではなくて、雑草の葉もこれも加わりまして、見るに無残な状態でございますので、何とかしていただきたいというふうに考えております。

実は私共が提出してございましたのは、写真、図表も含めて、8ページに亘る資料を提出しております。今ご説明していただいたのは、本当の要約でございます。そこの所をご理解いただきたいと思ひます。

【回 答】

日ごろより、不法投棄の防止のパトロール等にご協力いただきまして、誠にありがとうございますございます。

ご指摘のありました国道464号線の南側、市道第78-001号線は、不法投棄の多い地区で市と致しましても、不法投棄の投棄防止重点地区と指定いたしまして、地区連合会の方々、クリーン船橋530推進委員の方々のご協力をいただきまして、夜間パトロールなどを実施しておりますが、同地区の不法投棄がなかなか減少しないのが現状でございます。そこで今年度は、不法投棄の監視の強化を図るために、環境省の補助事業で、一定の期間、不法投棄の監視カメラを設置することを予定しております。また道路管理者、土地の所有者の方々へ不法投棄防止に効果が見られます柵の設置を要望していく等、不法投棄をされにくい環境づくりを目指したいと考えております。

今後も地元の皆様方のご協力を得ながら、引き続き不法投棄防止のために努力してまいりますので、ご協力いただきますよう宜しくお願いします。

・市道第00-005号線古和釜・豊富線の通学時の安全確保対策について

【質 問】

市道第00-005号線という事で、古和釜・豊富線の通学時の安全確保対策については、古和釜十字路から豊富小学校(約1.8km)は、急カーブ・急勾配のところがあり、交通量は大変激しく、非常に車両も多い所でございます。これは、幹線道路でございますから、仕方ないとは思いますが歩道は、金堀町からこの小学校に向かって片側、北西側に設置されていますが、住民の大半は東南側、八千代側に居住しておりますことから、児童は毎日、危険感を抱きながら、道路を横断して通学しているのが現状であります。児童通学路としてこの歩道を指定し、歩道の設置や標識の設置などの安全対策をお願いしたい、というのが要望です。皆さんもご存知のように少子化ということで、国でも、県でも、市でも、昔から言われていますが子供は宝です。この宝物を、如何に安全で安心に、それから児童の父兄、おじいちゃんおばあちゃんも、枕を高くして毎日を過ごしていきたいと思しますので、是非早急に対応していただきたい。

【回 答】

ご質問の市道00-005号線でございますが、これは古和釜・豊富線と申しまして、ご存知の通り古和釜町の船橋新京成バスの休憩所から金堀町、豊富町を通り豊富小学校南東側のT字路の交差点に至ります約2kmの路線でございます。この路線につきましては、確かに横断歩道、信号機の設置もされておらず、歩道につきましても十分とは言えない路線であることは認識をしております。

本年の7月に地元町会より通学児童の安全のために横断歩道の設置及び押しボタン信号の設置についてご相談を受け、千葉県警察本部の交通規制課に要請を致しまして、現地を見ていただきました。結果と致しましては、道路現況が起伏がありカーブも多く、見通しも悪い状況では、設置は困難というお話がありました。

市と致しましては、この道路の金堀バス停坂下から豊富小学校前の市道00-004号線、豊富・八千代線でございますが、この区間につきましては、ほぼ全線に亘り西側に歩道を整備しております。

また金堀川との交差部付近や豊富小学校南東側の交差点につきましても、カラー舗装や

道路線形の修正等、安全対策を実施しておりますが、さらに「事故多しスピード落とせ」とか「子供多し徐行」、というような注意看板を設置し、運転者の注意喚起を促すなどの安全対策は努めてまいります。

また、木戸川改修工事に併せまして、今年度よりこの路線と県道千葉・鎌ヶ谷・松戸線がありますが、その交差部から北側に向かって延長約240m、この区間につきましては改良事業に着手しております。当該区間についても広い歩道を設置する予定でございます。信号、横断歩道等については、一部分ではございますが対応できるのではないかと、そのような安全対策は考えております。当路線2kmの区間は、非常にカーブ等があったり、一部歩道の整備がされていない箇所等もございますので、今後は改良が必要な場所につきましては、引き続き安全対策を検討してまいります。

【回 答】

木戸川改修工事ってありますね。金堀からちょうど橋戸商店の前を通過して古和釜に抜けていきますが、あの橋戸商店から古和釜に抜ける道路、あれがなくなり、まっすぐ今度、あちらに向けて道路をつけて、そこに信号をつけるという形になります。

・市道第75-001号線の拡幅について

【質 問】

市道第75-001号線の拡幅については、北部清掃工場から六軒神保の区間は道路が狭いので、車がすれ違えるように道路の拡幅をお願いしたい。

この区間なんですけど、道路で車が前後から行きがちがいが出来ないことが多々あるようですので、見通しが利くような形で、またすれ違いが出来るような場所を作っていただきたいと思っております。

【回 答】

ご質問の県道夏見・小室線の北部清掃工場南側から市道00-104号線の六軒神保付近に至るこの道路、市道75-001号線と申しますが、現在のところ全線に亘っての拡幅整備の予定はございません。しかし、白井の方からの色々流入する車とか、またその道路と交差する道路との部分での崩壊がありまして、今、改修してあると思っておりますけれども、

昨年度に補修をいたしました。そのほかにも一部崩れているような所がございますので、早急に対応させていただきます。

この道路につきましては、白井の方がいい道になっておりましたので、二方向から来ますと、この道と、アンデルセン公園へ行く、白井から来る道がございますけれども、その道は二つに分かれまして、車が非常に多い状況でございますので、もし沿線の方のご協力が得られれば、今おっしゃいました通り、退避場所のようなものを設置してまいりたいと思っております。特に清掃工場の南側については、すれ違いの出来るくらいの広さにはなっておりますけれども、そこから次の交差点に至る野球場というか、ソフトボール場がある所です。あそこは特に狭いものですから、出来るだけ見通しのよい方向で検討はしてみたいと思います。

・市道第00-006号線の進捗状況について

【質 問】

現在木下街道から北総白井病院の前を通りまして神保町に向かう道路なんですけど、この延伸要望及び実現の見通しについてお尋ねしたいと思います。

オオタカの巣があって中断されていると聞いているんですが、いかがでしょうか。

【回 答】

本路線は、主要地方道市川・印西線、木下街道でございますけれども、それと県道夏見・小室線を結ぶ補助幹線道路として、平成5年度より国庫補助事業として整備を行っていましたが、平成12年度に道路計画予定地の中に「国内希少動植物」に指定されております。オオタカ及び巣が確認されたことから、迂回路を整備し暫定路線として供用を開始し、平成13年度に事業が一時休止しているところでございます。

今後、現場の状況を見た上で環境調査を実施すると共に、国庫補助事業として事業再開が可能かどうかを含め、関係機関と協議してまいります。この確認につきましては、環境部、道路部の方との不法投棄を含めて巡回という事もございまして、年に数回ですが現地の確認はさせていただいております。その中でそういう状況が、見られなければそういう方向でまた進めていきたいと考えております。

・路線バスの延伸について

【質 問】

路線バスの延伸についてですけど、セコメディック管理組合の方にお問い合わせしたんですが、現在、新京成バスがセコメディック病院を終点としているんですが、これを高才川緑地公園ですか、現在、西濃運輸が使っているところですが、そこまで延伸をお願いしたいのですが、企業のことでお金もかかることだと思いますが、市の方から是非、働きかけをお願いしたいと思います。

【回 答】

ハイテクパークの交通アクセスが十分でないということは、議会等でも質問を受けております。現在は、ハイテクパーク内の企業はバス会社と直接契約をしたり、自社で通勤バスを運行するなどして、個別に対応している現状だと思います。

今回この要望により、当該路線を運行しております船橋新京成バスの担当者に所管課の職員が面会し、ご要望をお伝えしてまいりました。会社としての考えを確認したところ、沿線人口が少ないため、また乗車見込みも現在のところ少ないと考えており、このような状況から現時点での延伸は難しいと考えております。また、路線バスの延伸先として、西濃エクスプレスが使用している土地につきましては、平成15年に分社化してしまいましたので、新京成バスの所有ではなく、新京成電鉄の所有になっておるということを申しておりました。

市の方としましても、市域全体で地域交通を検討する際には採算が見合う路線であればバス事業者が路線の新設や延伸を促すことが、交通不便地域を解消する上でも最も効果的であるという考えはもっております。これまで市では地域の皆様と共にバス事業者と継続的に協議を行ない、新規バス路線の開設にこぎつけた例もいくつかございます。今後の沿線の開発状況や利用需要を見極めながら、新京成バスと市と協議してまいります。

・北部公民館と豊富出張所の建て替えについて

【質 問】

この北部公民館並びに豊富出張所の建て替えについては、前連合町会長より申し送りを

受けまして、次、お前の時に建て替えだぞと、そしてそれから何年か経っておるわけですが、私も好きでやっている連合町会長ですので、でもそろそろ終わりにしなくちゃ行けないじゃないかな、そういう時に次の方に、今度はいつだよと、いついつまでに建て替えるのだよと、そういう話をしていただければ、非常にありがたいと思います。それぞれ行政の方も都合がございましょうから何も、来年ということじゃなく、ただいついつまでには建て替えるよと、そういう話をしていただければ、次の町会長も非常に励みになるんじゃないかなと思いますので、宜しくお願いいたします。

【回 答】

北部公民館と豊富出張所の建て替えという事でございますけれども、本市は市長もいつも言っておりますけれども、「生き生きとしたふれあいの都市ふなばし」、これをまちづくりの目標に様々な事業を実施しているわけがございますけれども、公民館は地域の皆さんのふれあいの場、出会いの場また身近な学習施設として、市民の皆さんに積極的に利用されております。皆さんが元気で公民館を利用して、毎日生き生きと楽しく過ごしていただきますと、多くの方が元気になるわけですが、船橋市も生き生きして元気になります。

この事業を推進するために本市には現在25館の公民館が整備されておりますが、最近はその建物の建物でも、早く建てた施設につきましては改築開始の時期がきておりますので、原則的には早く建てた古い施設から順次整備していくという考えでございます。北部公民館は、豊富出張所と併設の施設として昭和50年7月に設置されましたことは、ご承知のことだと思いますが、市内にはこれよりも古く建てたもので、法典公民館それから三田公民館がありますが、これについて古い建物ということになっております。昭和40年に建てられました西部公民館につきましては、既に建て替えを終えて、本年4月から新たに新館としてスタートしているところでございます。そして、法典公民館につきましても、市の実施計画に基づきまして、建て替え計画を進めております。また、平成19年4月に新たに地区コミュニティになりました坪井地区につきましては、市の方の方針でございます1コミュニティ1公民館という市の方針に基づき、坪井公民館の建設に向けて、整備を進めているところでございます。

公民館の建て替えにつきましては、建物が古く、財政的な条件など、建築できる条件の整った公民館から建て替えてまいりたいというふうに、議会等でもお答えをしているところでございます。従いまして、北部公民館と豊富出張所の建て替えにつきましては、いつ

頃というような明言は出来ませんが、建設年度の古い施設でありますことから、建て替えに向けて、努力してまいります。

・交差点の信号改良について

(1) 小室交差点の信号改良について

【質 問】

小室交差点において、県道夏見・小室線の三咲方面から国道16号線を千葉方面に右折する際、朝夕の通勤時間帯は直進者が多く、右折できる車両台数が少なく、信号が赤になっても右折する車両があり、大変危険な状況が見受けられます。また、右折待ちの車両が多く渋滞が発生しています。そこで安全に右折が出来、渋滞を解消するように信号を時差式または右折の矢印等をつけていただきたい。

【回 答】

交差点信号に、右折矢印設置との事でございますが、時差式ってこともありましたけども、過去に交通管理者であります船橋東警察署にお願いを致しました経緯がございます。右折する車両が少ないという事の原因から、設置に至りませんでした。

このたびご要望が出されましたので、私共も現場の状況も確認いたしまして、直接、千葉県警規制課の方に設置の可能性につきまして問い合わせしましたところ、交通量調査のデータを踏まえ設置について検討するという回答が得られております。それで私も、たまに利用しますが、朝のピーク時に通ったことがございませんでしたので、平日ピーク時7時ごろ、現地に行きまして色々調べました。信号サイクルが、国道16号で青が65秒で、矢印が向こうはありますので、それが10秒程度でございます。ところが夏見・小室線から小室に向かうところが逆に青が25秒で、右折の矢印がございませんから、直進のみの青で25秒、やはり16号線がメインで、こちらの県道と市道については三分の一くらいの青の時間しかないと、もし、右折レーンに大きな車、ダンプとかが2台止まっていればもうそれが赤になってから進入するような状況で、全部の信号サイクルの中でそれが見受けられるわけじゃございませんけれども、これにつきましては、警察の方も前向きに検討するような方向にいるということでございます。

(2) 県民の森入口交差点信号の時差式信号の導入について

【質 問】

小室交差点の信号と同じように、県民の森の交差点信号の時差式信号の導入ということについてお願いを致します。

県民の森入口の交差点と言う事で、市道00-105号線を通り白井方面から八千代方面へ直進する車両が多く、反対方向の市道00-004号線、豊富・八千代線、こちらから県道夏見・小室線を小室方向に向かう車両が右折できないため、豊富中学校前まで渋滞が発生しています。

このために信号が赤になってからも強引に右折する車両も見受けられ、朝の通学時は児童生徒が危ない光景を目にすることもあり、過去にも事故が発生しております。この交差点の影響を、もうひとつ受けているところがあり、このまま後ろに戻ってきますと、今の血液センターの所、豊富の方から県民の森を抜けて16号に出ようとする。その車が右折できないためにもっと手前から、血液センターの方からハイテクパークの中を通過して、16号線に出るとか、そういった形が今度、とられているみたいなんです。もうひとつ後ろでも、渋滞が発生してくる。全て県民の森から血液センターの方までずうっと渋滞が発生してくる。血液センターの方は、今度、豊富高校の高校生が自転車でみんな通学してまして、ここを横断することもかなり危険なところで、豊富中学校、この前も渋滞になると小学生、中学生が皆自転車で通っておりますので、大変危険なところでもあります。ぜひ、この所は、道路の拡幅、財政的に問題があるかと、ほんとうは右車線とか、車線変更などの車線を作っていただくとかお願いできればいいと思うんですが、通学通勤者の事故を未然に防ぐためにも、時差式の信号なり、なんなりという形でご検討をいただきたいということです。

【回 答】

県民の森のところの交差点信号の時差式とか、そのご質問でございますけども、この交差点、朝の通勤時間帯、特に白井方面、これは市道00-105号線でございますけども、県道夏見・小室線を通過いたしまして八千代方面への車両、また反対側の、今、渋滞が激しいということでございましたけれども、八千代方面からこれ八千代・豊富線でこの交差点を右折し、県道夏見・小室線に向かう車両、輻輳しておるといえるということです。どちらの路

線にも、県道にはあるんですけども右折レーンが、どちらのこの市道につきましても右折レーンが現状ございません。そういうことで、渋滞が発生しているのは、私の方、確認してございます。また、平日の朝のピーク時間帯以外にも、休日の午後の時間帯、アンデルセン公園から帰る車両など、それが同じように渋滞を招いていて右折する車ができないということは、十分承知してございます。

渋滞解消を図るために、時差式信号の導入と言う事で、私ども交通管理者であります船橋東警察署のほうに確認したんですけども、時差式信号は青矢の矢印と違いまして、片方が止まったら片方が動いている状況にありますので、反対車線、赤の方の車が見切り発車するような状況がやっぱりあるんです。そういう状況がありますので、県警と致しましては、時差式信号の導入については、もうあまりしないという、お答えなんです。それと今現在、ある時差式信号も解消の方向に考えているという回答はいただきました。道路の部分の交差点につきましても、渋滞の解消、安全の確保の観点から、本来であれば道路の幅員の拡幅、交差点改良、そういうものを行ないまして、その上で右折矢印等で信号処理が一番望ましいと考えております。交差点改良及び拡幅整備については、沿線の方々のご理解と、また更には県道ということもございまして、千葉県との協力も必要になってまいります。市と致しましても現在市内の幹線道路におきまして、45箇所の交差点について逐次、交差点改良を進めております。当該交差点も改良が必要な交差点と位置づけておりますので、今後道路線形も考慮し千葉県と事業化の可能性について協議してまいりたいと考えております。

また、小室の交差点のところの信号の状況をご説明いたしましたけども、ここも信号については同じようなサイクルなんですけど、県道夏見・小室線の方は朝やはりピーク時、調べましたら、青が70秒、矢印が10秒で、矢印が10秒あるとかなり捌けるんですね。それで、市道の方につきましても、ここが青矢がないんですけども、青の時間が50秒ございました。結構、市道の県道に対して、市道の方の青時間が結構長いんです。ですけども、交通量を見ますと、やはり同じくらいありますので。八千代方面から白井に向かう車なんですけど、約4割がああ交差点を船橋のほうへ左折いたしました。それで4割がまた16号の方へ向かって、それで白井の方にも約2割くらい、大体そのようなペースで信号のところを横断してましたけども、私のほうが県警の方に直接確認をしております、時差式信号はそういう状況なので出来ないということでございます。青の信号、時間帯によっての調整、そのピーク時です。そういうことで市道の方の時間を長くするとか、それについ

ではお願いしてございます。データのなものも必要になりますので、私のほうも現地調査いたしまして、小室の交差点と同様、強力をお願いしてまいります。

・市道第00-003号線の拡幅について

【質 問】

市道第00-003号線の拡幅については、先程市長からも、子供は国の宝と申しますという言葉がありました。地権者の問題もたぶんあると思いますけれども、県立豊富高校の生徒ですが、通学時間帯に相当な人数が往来しております。その中をかいくぐって豊富中学校、また小さい豊富小学校の生徒も同じく利用しているんです。あの道路を良く見ますと、歩道そのものは申し訳程度のたかが1メートルもないラインが引いてあるんです。とても狭い感じがします。この道路はまったく今話したように、狭い割には車両の往来が非常に、朝あるいは退校時間には、相当多いんです。小さい子供達の通学時にはかなり危険が伴っている現状でございます。豊富農協裏のゲートボール場がございますが、あの変形した交差点になるわけですが、以前に横断歩道の設置をお願いしましたが、道路の幅員が足りないということから設置が出来ないということでした。つきましては、通学する生徒の安全は勿論のことですけれども、地域住民の安全のためにも、是非道路の拡幅をお願いをしたい。

【回 答】

市道00-003号線、小室・豊富線で、道路の拡幅のご要望でございます。豊富高校前のこの小室・豊富線でありますが、小室地区と豊富地区を結ぶ補助幹線道路と位置づけしており、県道夏見・小室線の抜け道として利用されていることから、市としましても拡幅が必要と考え、拡幅の計画について地元の皆様に対しまして、過去に事業説明会を実施した経緯がございます。その際、拡幅用地について沿線の皆様のご協力がいただけなかったことから、計画を断念いたしました。

本路線につきましては、そこが起点で16号を越えまして、小室まで行くんですが、私の方はまだ16号のトンネルで、小野田町の所でございます。464号の手前、一部信号のところが狭くなっておりますけれども、北側に向かいまして、八千代市の方で霊園が出来るといことで、工事をされていますが、その区間約300メートル近く、拡幅に次年

度から入っていくという予定でございますけれども、その路線全体を見ますとやはり、そこが広がっていき最後には、会長のいわれる所だけが若干狭くなっております。特に、その路線の中でも豊富高校から変則交差点の所は、片側に外側線を引かまして、狭い歩道ですけども設置されているような状況でございます。変則交差点から本線に出る所、学校までが特に狭い状況でございますので、私共の方もこの区間につきましても、事業協力が地元の方から得られれば、再度事業化を検討したいと思います。

外側線等で本当に狭い歩道は確保されておりますけれども、信号機設置の所につきましても、断念は致しましたけれども、カラー舗装等で交差点部分についてはカラー化しております。私の方も、出来る範囲の中で安全対策についてはとって行きたいと思っておりますので、事業化についてはご協力いただければと考えております。

・木戸川河川改修工事の進捗状況について

【質 問】

木戸川の改修工事なんですけど、以前台風などで大雨が降りますと、木戸川が氾濫しまして水田や道が大雨で埋没というか、掃け切れないで一面、湖になっていました。市ではその辺の改修工事を行い、今もやっていると思っておりますが、今後の計画などはどのようなになっているか、お聞きしたい。

【回 答】

木戸川の改修については、下流部を県が管理しているところがございます。これは一級河川の桑納川と申しまして、ほぼ整備を完了しております。合流点から2.7kmを最重要河川として、平成14年4月15日付で指定し、同年度から事業を実施しております、1時間当たり50mm程度の降雨に対応したもので整備計画を立てております。

また河川環境ということで、河川の河道整備だけではなくて、環境面も併せて整備しております。その整備の仕方については河道の整備に併せて、セダとか淵を捜索して水の流れを多様にして魚が住めたり、水生動植物の生育、生息環境が復元できるよう実施しております。木戸川沿いに住む方々に川と親しむ環境を整備してまいりたいと考えております。

それで事業の進捗状況につきましても、現在用地買収が、平成20年3月末現在で、約73%買収できております。更に平成19年度には、下流から107mについて築堤工事

に着手しておりますが、下流側の、一級河川と木戸川の部分では、埋蔵文化財が出土しております。これに伴いまして、市の教育委員会の方で予備調査を行った所、平安時代前期の土器が出土いたしました。この為、今年の2月から3月にかけて発掘調査を実施し、その結果として、貴重な文化財が出てこなかったということから、実際工事に着手してございます。なお、この工事の完了につきましては、平成20年の12月末の完成予定で現在進めております。

今後の計画につきましては、財政事情が大変厳しいので、その限られた予算の中で、財源確保が出来ましたら、重要河川木戸川の早期完成に向けて努力してまいりたいと考えております。

・市道の速度標識の設置及び速度規制について

【質 問】

自動車速度標識で、セコムの前あるいは豊高の前は、朝すごいスピードで車を飛ばしていきます。あの辺は、全然道路標識が道路にもないし書いてもないし、他にも道路標識がないんです。いつだったか前に、警察に電話をかけて、是非つけてもらいたいと言ったところ、そのうち見に行きますと、回答をもらったんですけど、見に来たのかどうかはちょっと、確かめてなかったんですけど、それからもついてないんです。だから、朝なんかすごいんです。豊高の前なんか、すごいスピードで行くんです。あそこは、道が細いからすごい危ないんです。セコムの前も道路は良くなっているんですけど、あそこも全然標識ないし、だから我々市民が警察に行っても、標識などを付けてくれと言っても、なかなか聞いてくれない。本当はそれじゃいけないんです。一市民の言うことを、本当は聞いてもらわなきゃ困るんです。是非そのところ、道路にでも、標識でもいいですから、速度標識を大至急付けてください。

【回 答】

恐らく警察署は、船橋東警察署だと思います。それで、規制課の方も関連しますので、今言われたセコムの前とか、またあそこはハイテクに向かって非常に広くなりましたから、それと皆様のお住まいのところは豊富・小室線でございますので、両方含めまして、確認はさせていただきます。それで規制標識と路面標示、対でやる場合ですから普通、片側だ

けやるというわけにはいかないわけですから、私の方からも現地を見るようにお願いしますし、同一の部署に交通安全課がございますので、職員も含めまして現地確認をさせていただきます。

警察なんですが、何キロ位になるかという、一般的には30、40キロほどの規制標識になるかと思えます。ただ私の方が何キロとはちょっと言えませんが、ご要望があれば、出来るだけ速度抑制したいわけですので、その話はしておきます。

・市道第78-001号線（砂利道）の舗装について

【質 問】

一番目の要望の回答について、再度お聞きしたいんですが、監視カメラ等設置していただけるということで大変期待しております。クリーン推進課の方にはいつもお世話になり、2ヶ月ごとに休みの日、土曜日トラックを引っ張ってきていただいて、大体2トン車いっぱいぐらいゴミを集めていただいているんですが、この所については、我々が手が出ないような、トラックで持ってきて捨てるような産業廃棄物、バンパーとかタイヤとか土砂とか、家の廃材とか、産業廃棄物なものですから、なかなか手が出せないんですが、最近では、どこに行っても、道路は農道と行っても舗装されているんですが、ここは、砂利道なんで、財政等いろいろ厳しい折とは思いますが、高級舗装じゃなくて、非常に安い舗装でいいと思うんですが、いかがなものでございましょうか。

【回 答】

私、現地を見ておまして、周りに東京電力とか小室霊園が西側にはございます。東の方も同じく、ルートは違いますけれどもグルッと回っています。あの市道は、人が住んでいる所、又は管理されているような所というのは、きれいにはなっておりますんで、出来るだけ道路境界に沿って、うちのエリアについてはきれいにしていくつもりで、やっています。

舗装につきましては、今のところ、あの道路は464号線に沿っての一部区間については通過交通がございません。それで中には、2件ほど建設会社みたい建物がございましたけれども、あそこについては通過の交通がないということで、取りあえず現在の段階では舗装する計画は、今のところ持っておりません。

前後両方とも16号並びに464号に抜ける道にもなっていますから、特に不法投棄禁止の看板があるような所、その部分についてはきれいに舗装又は出来ないならば除草を含めての管理はしていきたいと思っております。

- ・千葉県立船橋北高校近辺の野鳥（オオタカ）の保護について

【質 問】

先程、オオタカのことについて話が出たんですけど、市内にどの程度生息しているのかと、これは親子でその巣に住んでいるのか、それとも動くかどうか、教えていただければと思います。

【回 答】

実は、北部清掃工場の建て替えの計画の前段階として、環境アセスメントを今実施中です。19年度に生態系の調査をしておりますが、残念ながらちょっとオオタカは確認できていないというふう聞いております。

それで、チョウゲンボウという鳥が北部清掃工場に巣を作ってヒナを育てたというのは確認できておりますので、そういう野鳥とか猛禽類がいるのは確認できておりますので、その辺の保護というんですか、それをこの環境アセスメントの中でどうやっていくかと、今後も検討していくことになっております。是非実施していきたいと思っておりますが、オオタカはどのような状況か、はっきりとはしていないということでした。

- ・ 北部公民館と豊富出張所の建て替えの順番について
- ・ 産婦人科（周産期医療）等の救急医療体制について

【質 問】

一点目は北部公民館、出張所の計画ですが、市としては何番目ぐらいの計画でやるかということをお聞きしたいことと、それから今、社会的に産婦人科医の不足とそれから妊産婦のたらい回しということがありますけれども、市のほうとして、どのような対策を考えているのか、お聞きしたいと思います。

【回 答】

北部公民館、出張所ですけど、実は私が市長になる時に、前任の時に北部公民館建て替えだと、そういった話で決まっていたという事だったんですけども、よく見ればそういうことではなく、先般、西部公民館は建て替えたということ、やっぱり老朽化が激しかったと、そして北部公民館と法典公民館を見たときに、まだ豊富の方は大丈夫だなと、法典公民館はもう老朽化が激しいなと、そこに間に入ったのが坪井公民館なんです。だから坪井公民館がなかったら、法典からこっち、法典と坪井とは同時施行できるかなと思いましたけど、ただ法典公民館は用地を借りているんです。そんなこともございますが、坪井と法典が終わって、その後に北部公民館をというふうには考えてはおります。たぶんこの順番でいけるのかなと、このようにも思っております。

【回 答】

最近、新聞等でもよく妊婦のたらい回しが報道されておまして、大変傷ましい事件が起きております。幸いなことに船橋市内では、そのような事件は起きておりませんが、全国的な傾向としまして船橋市内でも産科医というのは非常に不足をしてきております。船橋市内とこの周辺の状況をちょっと申し上げますと、周産期センターというのが船橋の中央病院にございます。それから隣の八千代市に総合周産期センターというのがございます。周産期というのは、女性の方はご存知だと思いますが、妊娠22週から産後7日までですが、この間に妊婦あるいは胎児に異常がある場合について、診療等するのが周産期センターでございます。県内では非常に少なく、その点では船橋中央病院、あるいは八千代にあるという事は、このあたりでは非常に恵まれているかなというふうに思っております。

それから産婦人科ですけども、この数は市内でも結構ございますけれども、分娩を扱う機関というのは10施設くらいであります。ご承知のように産科の問題では、一番大きなのはドクターの訴訟リスクですか、これが非常に多いということで、以前は分娩を扱っていた先生が婦人科に名を変えているということが非常に多くなっている。それも非常に産科医の不足をもたらしているという風に病院のほうからは聞いております。

では、こういうリスクに対してどのように対応していくかというのが大きな課題になっているわけですけど、ご承知のように来年の1月1日から、産科医療保障制度というのがスタートいたします。この内容は、通常の妊娠とか分娩にもかかわらず、脳性マヒとなっ

た子供が生まれた場合に保障する制度なんですけれども、総額では3,000万円、その内容は当初一時金として600万円、残る2,400万円は20年間でお支払いをするという制度でございます。

この制度が出来てきますと、かなり産科の先生方の訴訟リスク、そういう負担がかなり軽くなるのではないかと言う事で、非常に期待をされている制度でございます。今、県内では約85%の機関が、この保障に加入をしているというようなことでございます。

いずれに致しましても、医療の問題は、産科だけではなくて小児科の問題とか色々ございます。色んな情報集めまして、必要な対策といたしますか、これはしていきたいという風に思っております。詳しいところまではわかりませんが、わかる範囲内でお答えいたしました。

・交通マナーの遵守について

【質 問】

先ず一点、神保町の養護学校から出るところ、よく自転車が車と接触して怪我をされている方がおります。あそこは、信号が赤になっても、止まってくれないのが高校生の自転車だそうです。教育委員会の方また市の方から、高校の方また中学の方に気をつけてくれるように伝えてもらいたいです。

それともう一点、これは本当に雑談になるんですけど、市長とあまり会うことがありませんので、ここでひとつ聞きたいんですけど、次の、市長選、どうですか。

【回 答】

これは、信号を無視する生徒が多いということですか。これは豊富中学校へ通っている生徒、高校生ですか、それでは私の方から豊富高校、それから中学校の方に、そのことを話しておきますので、気をつけるように、信号をきちっと守るよと言いう事で、学校の方に申し伝えたいと思います。事故の起こらないうちにきちっと信号を守るよと言いう事で、交通安全指導の中で話していただくように伝えておきます。

【回 答】

大変ご心配していただきましてありがたく思いますけれども、とにかく私は任期いっぱい

いに一生懸命勤めるということだけしか、この場では言えませんので、どうぞ宜しくお願いします。

・市道第00-005号線古和釜・豊富線の道路整備（拡幅）について

【質 問】

豊富の中間、先程から出てるハイテク、あそこの道路が16mあるんです。それから、古和釜の方、高根木戸から古和釜の旧部落に渡るところを、今、拡幅しております。その中間が楠が山、金堀なんです。この道路は、同じような幅員です。接続あるいは拡幅等の考え方、市としては考えているのかどうか、あるいはその計画があるのかどうか、それによって道路というのは、経済に対してもあるいは住環境に対しても、道路がなかったら、人間というのは生活できないわけです。そういう面で、やっぱり将来というか、明日に向かい夢を抱くひとつの考え方として、どういう計画を抱いているのかどうかお聞かせいただければと思います。

【回 答】

難しい質問をいただきましたけれども、確かに言われますように、道路ひとつ取りますと、その町の活性化というのは違ってまいります。今、松ヶ丘3・4・25号線というんですけれども、ここへ手がけまして、用地買収が大分進み4割くらいか、このまま行きますから、極めて厳しい中ではありますけれども、ここは何とか完成させたいと、また前まで入ってきますから、それで古和釜の中まっすぐ行ったらいいのか、旧来通りに曲がって、金堀を曲がって行ったらいいのか、そういうことまでは考えたことはあるんです。しかし、用地買収がなかなか難しいというようなことがございまして、楠が山の坂と金堀の坂を上ったり下ったりすると、また坪井が大きく変わってまいりました。日大前の区画整理によりまして、そして隣の西八千代がこのたびURでもちまして、着手してございます。その構造を見てまいりますと、話が大きく変わってまいりますので、私共もこのたび県のほうに要望するのは、新たに高本から船橋にはいり、古和釜を通過して、神保町を通った中の296号のバイパスですか、これはまだ全然手をつけてございませんので、この要望を県のほうへお願いにあがりますけれども、そういったことを踏まえていきますと、URが西八千代の開発でもちまして、道路をどういったほうに向けてもらえるのか、それによれ

ば金堀から先へ抜けるというような、そういったことも視野に入れていかなければならないと、先般、坪井でやはり市政懇談会行なわれておりますので、道路部長に西八千代の道路の形体をちょっと話させます。

【回 答】

私の方から、今、UR都市機構で施行しております西八千代北部区画整理事業の説明をさせていただきます。

これにつきましては、平成14年から入っております、25年度を目処に140haの開発が終わるそうでございます。それは家が張り付くわけじゃないんですけど、道路等のインフラの整備が終わると、新木戸小学校が、今、満杯でございますので、新たにその中にも小学校が出来るということ聞いております。

それで2年ほど前に大体終わりました坪井の区画整理事業、これは船橋市のエリアでございます、65haが今終わって、家が約3割位張り付いてございまして、もう5、6年もすれば、ほとんど町が出来てくるのかなという状況でございます。

二つの区画整理が終わった所と、今、施工中の区画整理を合わせますと約200haのひとつの町が出来るとはんですけど、その中には県道が今ありますけれども、印西線とこちらに来る千葉・鎌ヶ谷・松戸線ですが、現況の幅員よりも相当な広さの幅員になるということと、新しいバイパス的な道路ができると、3・1・37号線といたしまして、北側の部分、このエリアを通りますけども、これはまだ船橋エリアについては未着手でございます。これは八千代、佐倉に通じていくものでございまして、向こうの方は今、施工しております。それでこの区画整理に伴っての296号バイパスも含め、道路形体がかなり変わってきますので、県道古和釜線を八千代に向かって、あれをまっすぐ行きまして、八千代の緑ヶ丘から来る昔アピタがあった建物、スーパー見たいのがありました。あの南側に大きな道路が出来て、十字路が出来ると、今の畑の中にそういうような計画が、ありまして、大分変わってくるだろうと、そういう中で、松ヶ丘地区で現在やっております都市計画道路3・4・25号線といたしまして、この道路が今、パチンコシグナルの所まで終わっているんですけども、その先が古和釜十字路に向っている所で、こちらは市街化調整区域になっておりますけども、この道路計画は都市計画道路としてございますので、そういう状況の中で、周りの開発等を含めた中で、その都市計画道路をどうするのか、今後検討していかなければならないだろうと考えております。